OUSフォーラム2024
ポスター展示者への説明会

1. プログラム

2. 準備のお願い

3　当日(11/25)のお願い

2024.10.23

研究･社会連携センター
研究･社会連携部

1. OUS フォーラム 2024プログラム

会場開催　岡山プラザホテル

日時：会場開催日 2024 年 11 月 25 日(月) 13:00～17:50

前半の部（講演会）

13時00分 ～ 13時10分　開会挨拶（学長）産学連携に関する本学の方針

13時10分 ～ 14時00分　特別記念講演
株式会社フジワラテクノアート
代表取締役副社長　藤原加奈　氏

14時00分 ～ 14時30分　産学官金連携事例

研究・社会連携機構長あいさつ　南　善子　教授

岡山理科大学　工学部機械システム工学科　寺野元規　准教授
岡山理科大学　獣医学部獣医学科　江藤真澄　教授

後半の部(ポスター・セッション:本学の研究シーズ)

14時50分 ～16時50分 ポスター発表　　112件

ポスター発表と別会場での口頭発表

技術相談
15時00分 ～16時30分

交流会
17時00分 ～17時50分　産学官金連携奨励賞の発表と表彰

特別記念講演者の紹介

【講演タイトル】

未来を創造するDX
～“多様な個の躍動”が生み出す組織変革～

株式会社フジワラテクノアート
代表取締役副社長　藤原加奈　氏

講演要旨

株式会社フジワラテクノアートは、岡山市北区富吉に本社を置き日本食には欠かせない日本酒・焼酎・味噌・醤油などの醸造食品向けの製造設備の開発・設計・製造及びプラントエンジニアリングを事業の主軸としています。未来に向けた企業価値を創造するために全社一丸で取り組んでいるDXの取組みの実例と、社員ひとり一人が個性や強みを発揮して自律的に変革を起こす組織づくりの実践についてご紹介します。

2. 準備のお願い

【~~　　出展者リスト確認のお願い~~　】

3. 当日(11/25)のお願い

昨年会場入口

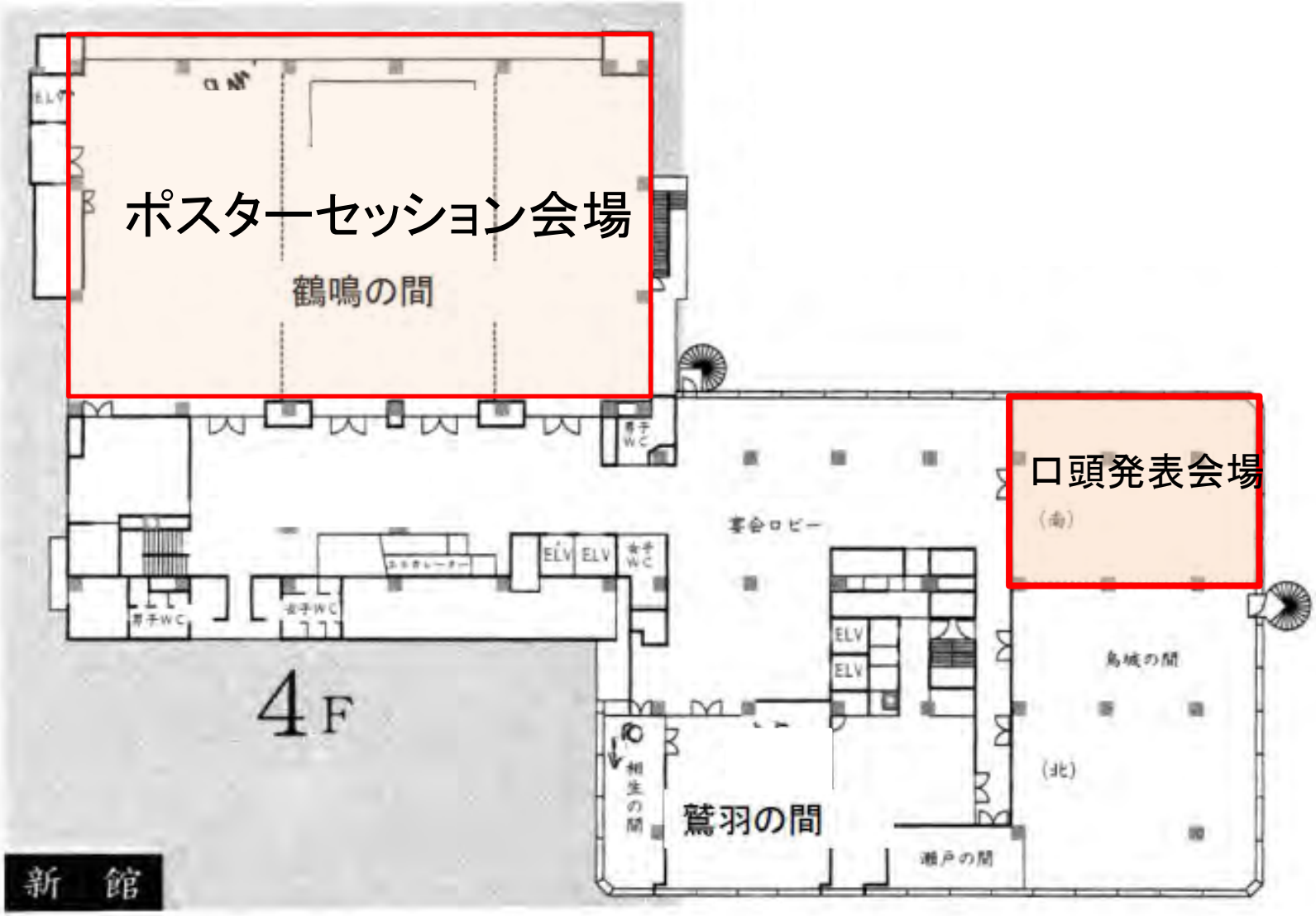
岡山理科大学
OUSフォーラム2023
会場
講演会 5階 延養の間
展示会 4階 鶴鳴の間
口頭発表 4階 烏城の間
岡山理科大学
IN

特別記念講演会場と御講演の様子

口頭発表会場とその様子

ポスター展示会場でのポスター発表の様子

会場


ポスターセッション会場
鶴鳴の間
口頭発表会場
（南）
宴会ロビー
ELV
ELV
ELV
ELV
男子WC
女子WC
男子WC
女子WC
4F
相生の間
鷺羽の間
瀬戸の間
鳥城の間
（北）
新　館

口頭発表（烏城の間）

1	コンピュータシミュレーションによる新しい創薬	岡山理科大学 基盤教育センター	教授	矢城 陽一朗
2	ミリ波レーダーを用いた非接触バイタルチェックシステムの開発	岡山理科大学 工学部	准教授	荒井 伸太郎
3	家庭用ライド型お座敷シミュレータの改良	岡山理科大学 情報理工学部	教授	赤木 徹也
4	研究開発したロボット・メカトロニクス機器の紹介 ーパワーアシスト装置から電動バイクまでー	岡山理科大学 情報理工学部	助教	横田 雅司
5	皮膚の老化現象を予防、改善する素材の評価手法に関する研究	岡山理科大学 生命科学部	教授	安藤 秀哉
6	新規モデルマウスにおける ICI の抗腫瘍効果と皮膚 irAE 発症の関連	倉敷芸術科学大学 生命科学部	講師	三重 慧一郎
7	化学物質の「デザイン・かたち・はたらき」を学べる模型工作	岡山理科大学 基盤教育センター	教授	堀越 亮
8	愛媛県西予市の農畜水産物を生かしたイタリア料理を作りたい！	岡山理科大学 獣医学部	教授	深瀬 徹

OUS フォーラム 2024 研究シーズ 出展リスト

※代表者 = **太字**　※発表者 = 氏名の文頭に○

A　基礎科学

ブース番号	展示テーマ	出展者
A1	非線形分散型方程式の初期値問題の適切性	○原本雅之、**山崎航太**
A2	宇宙初期のインフレーションを起こす新しいモデル	○田村悠輝、**長尾祐子**、National Chiao Yi University of Technology
A3	宇宙のダークマターをシミュレーションから調べる	○中島彩乃、**長尾祐子**、千葉大学、総合研究大学院大学
A4	虚2次関数体の小数不変量について	○中戸美咲、**浜畑芳紀**

B　化学・機能材料

ブース番号	展示テーマ	出展者
B1	サスティナブルな資源を用いた新電材の開発	○長田祐輝、○**山田真路**
B2	安定化したo－キノンメンからの環境にやさしい1,4－ベンゾジオキサン骨格の構築	○安田和貴、**藤木厚人**、泉村昌幸
B3	光を利用した電子移動反応による金属錯パイ拡張化合物の合成	**奥田晴彦**、石塚水、三浦隆幸、多賀陽、武田明浩、**岡山大学**分子機能科学研究所
B4	位置および立体選択性を精密制御したチオール－チオアルキンクリックケミストリー	**奥田晴彦**、多賀陽、三浦隆幸、石塚水、松浦恭兼、武田明浩
B5	窒素基化［n］ヘリセンのモジュラー合成への展開	○遠見俊輝、岩倉拓真、日田優作、奥田晴彦、**新田明彦**
B6	酸化的光環化による[5]ヘリセンの合成	○岩倉拓真、遠見俊輝、奥田晴彦、**新田明彦**
B7	熱連続フッ素化グロリン誘導体の合成と触媒活性	**赤司治夫**
B8	粘弾性の無い2流体のマイクロ流路内における交互流の数値計算	○北野翼、本永遼、**平野博之**
B9	多波長－多光子分光法を利用した新規材料系の検討	○三船小花、山川真弥、**高橋広奈**、廣井誠、**愛媛大学**
B10	希土類水素化物半導体（YH$_3$）$_x$（YbH$_3$）$_{1-x}$を用いた薄膜トランジスタの試作について	**中村雅**、栗田清宏、八柳大学、寺石大学、**関西大学**
B11	DLC 膜の開発における DX プロセスの導入	○佐藤芳樹、**中谷運行**、三菱鉛筆（株）
B12	圧力可配型スパッタ法を用いた高硬度 DLC 膜の開発	○土橋敦平、米津敏、小佐野芳樹、**中谷運行**、ケニックス（株）
B13	コンピュータシミュレーションによる新しい塗膜	**矢部隆一郎**、松浦恒雄、中間化工（株）、FMC 塗膜コンソーシアム
B14	磁気力による熱対流の制御	**牧野**

C　エレクトロニクス・情報

ブース番号	展示テーマ	出展者
C1	送電鉄塔点検におけるドローン撮影画像からの架空送線異常検出	**太田真幸**、大月美佳、宮腰朋、グレモアテレハリー
C2	個人種を併用した配送計画システムの開発	○井関哲也、野崎秀俊、小田哲也、**片山謙吾**
C3	バーチャルリアリティ（VR）技術を用いたバーチャルショップの開発 －視線誘導手法の検討－	○藤田愛、**久野弘明**
C4	非接触型小動物呼吸検知デバイスの開発	**久野弘明**、平屋亮、江藤貴徳
C5	生成 AI を利用した 3D モデル生成のデータセットによる最適化	○羽鳥拓海、**尾崎亮**、鈴田英之
C6	ハンドトラッキングを用いた物品の操作	○石谷昌太、**鳴谷淳**
C7	ミリ波レーダーを用いた非接触バイタルチェックシステムの開発	**荒井伸太郎**、○横井大輝、上田開太、佐野田平、吉野遼平、広瀬大平、エスタジオ電子工業（株）
C8	チップ内ネットワークに基づく次世代画像処理アクセラレータの開発	○近藤優人、門田龍弥、三好康人、川上輝人、田中宏樹、**近藤真史**
C9	記憶画像を用いた人物追跡手法とその応用	○大村保輝、**近藤真史**、ダイナ（株）
C10	三次元モデルを用いた機械学習用画像データの自動生成手法	○谷村祥太郎、**近藤真史**、セリオ（株）、（株）青木組
C11	アテンションマップを用いた Stable Diffusion モデルの評価方法	○奥川りノ、**李天鎮**、大西英林、條名武光
C12	Blackbox 最適化を用いた信号機制御のためのシミュレータの開発	○横田陽斗、**李天鎮**
C13	ハンドヘルド撮影による動画からの 3 次元姿勢推定のための遮蔽学習と転移学習	○平野功己、**李天鎮**
C14	効率的な生産スケジューリングシステムの開発	○増山康貴、木越慎斗、井関智也、小田哲也、**片山謙吾**
C15	実測 3D シーンを用いた浸水状況表示 Web サイトの開発	**廣田晴之**、（株）クエスコ
C16	差分進化を用いた複数輸入分配モデル多期制御	○宮田拓、**小林稔**、廣田修一
C17	自律型ナビゲーション人物追跡スマートカートの開発	**荒木圭典**、○馬渕奏
C18	Leap Motion Controller を用いたリアルタイム 3D ホログラムプロジェクターにおける手の動きによる 3D モデル操作システムの開発と評価	**荒木圭典**、○横畑

D　金属・機械・ものづくり

ブース番号	展示テーマ	出展者
D1	受動歩行メカニズムに基づく二足動歩行の実現について	○松浦一朗、**衣笠哲也**、林照太、吉田宗治、**北陸大学**、**大阪電気通信大学**
D2	柔軟脚を持つ冬足型ロボットの現形状について	○冬城勝帆、西山雅也、松田崇佑、**衣笠哲也**、林照太、吉田宗治
D3	TUM の全状態変数を制御するためのリンク運動軌道の探索方法と結果	○北田剛之祐、**吉田浩治**、衣笠哲也、林照太
D4	走行車両の輪重軸荷重法の改善のための車両運動シミュレーション	○北田剛之祐、**吉田浩治**、衣笠哲也、林照太
D5	熱間ショットピーニングの表面状態に及ぼす投射材粒径の影響	○佐藤翔、鳴井誠也、**竹村昭洋**、寺野元晃、藤原隆
D6	熱間ショットピーニングによるアルミニウムの表面硬度及び残留応力への影響	○鳴井誠也、**竹村昭洋**、寺野元晃、藤原隆
D7	実践用ライド型球盤シミュレータの改良	○佐川恭典、**森木徹也**、鈴木孝、横野隆、横田修司
D8	救急配置を走破可能な機移型配置検査ロボット	○石橋凌馬、**森木徹也**、横田隆、鈴鹿孝、横田修司
D9	軸受鋼の転動疲労寿命に及ぼすグリースの影響	○福野秀樹、ムガトアハマドダニアル、**鎌庄憲**、日本グリース（株）
D10	キャビテーションピーニング条件の最適化に関する基礎的研究	○松本琴乃、平野光貴、**鎌庄憲**、**中北大学**
D11	プラスチック歯車と鋼歯車における歯面疲労比の測定	○鳴海浩、**鎌庄憲**
D12	CAE 解析による容器後方押出加工品の評価	○田崎恵利、**寺野元規**、清水一郎、**清水製作工業**（株）
D13	CAE 解析による板成形・塑性加工法の検討	○栗田大輝、田原世梨、**寺野元規**、（株）**鳥取技研**
D14	照明特性が及ぼすショットピーニング加工面変形領域の CAE 解析	○西山雅、田崎恵利、**寺野元規**、竹村昭洋、鳴海隆
D15	過酷な動的環境を考慮した自律移動ロボットの制御システムの開発	**横田雅司**、○林雅平
D16	海水発電ユニットを搭載した水中ドローンの開発	**横田雅司**、○竹川豪希、林雅平
D17	前後輪二輪駆動電動バイクの前後輪トラクション制御に関する研究	**横田雅司**、○平井俊己、梅上達
D18	ARB 加工法により作製された超微細粒 Al-Si-Ge 系合金の時効挙動	**中川恵友**、○佐藤星太、金谷輝人、**京都大学**
D19	CN 表面によるバイオディーゼル燃料グリセリンの精製・利活用技術	**近藤千尋**、○佐々木右士、河内崇弘、西山陽斗
D20	McKibben 型人工筋を用いた内骨格型パワーアシストスーツの実機検証	○宇神海、**藤本貴作**、藤本宏二
D21	2足歩行ロボットによる 3D 歩行動作	○中田崇生、**藤本貴作**
D22	6脚歩行ロボットによる倒球者対制御	○大井優生、**藤本貴作**
D23	高分子（PP）と金属の接材接着型ねじ合わせ継手の曲げ特性に及ぼす動荷速度の影響	○藤本泰斗、**中井貴治**
D24	CFRP の側面せん断特性（強度と破壊ひずみ）の評価	○芝崎凡、**中井貴治**
D25	熱間鍛造用ネット装置のコンポジット部品の衝撃強度特性評価	○竹内英雄、**中井貴治**、チカシマプロペラ（株）
D26	解ロボットを用いた協調搬送システム	○吉田誠一郎、**小林稔**、李大嘉、中村海知
D27	水圧を利用したドア自動化システム	○石原隆平、**小林稔**、福田敏明

E　生化学・バイオテクノロジー

ブース番号	展示テーマ	出展者
E1	竹類に含まれる硬硬繊維多糖活性物質の探索	○小林恵美、**松浦恭輝**、サトーフネ化工株式会社
E2	メイラード反応に関して生成する着色・褐変物質生成反応に対する抗酸化物質の影響	○原本沙百、**松浦恭輝**
E3	野生酵母の探索と醸造への応用	○北畑凱翔、**金子新哉**、藤田剛志
E4	微生物を用いた硫酸エステルの加水分解反応の開発	○中村康司、小田敦人、**藤木厚人**、泉村昌幸
E5	ユニークな再生研究モデル "ヤマトヒメミミズ"	○佐藤敏也、藤木厚人、**田所敏夫**
E6	植物環境微生物由来プロテアーゼの探索利用	**古賀雄一**
E7	APEX2 タグを利用した DNA トポイソメラーゼⅡと相互作用する RNA 分子の解析	○金丸亮馬、浦田圭吾、**河野真二**
E8	試験紙を用いた哺乳類精子内の ATP の化学発光による検出	○海田浩、**松浦聡治**、国立台湾海洋大学
E9	ヒト真皮線維芽細胞を用いた過酸化水素消去メカニズムの解析研究	○小林愛美、竹本光貴、安藤秀雄、ロッシャ（株）
E10	還元型グルタチオン（GSH）のメラニン生成抑制作用の評価研究	○小林翔平、南條敦文、**安藤秀雄**
E11	メラニン色素などを含有した真皮線維芽細胞の変化を解析する	○長坂東吾香、笹原けん、氏家南香、**安藤秀雄**
E12	流水型 UV-LED 殺菌装置不活化装置に及ぼす紫外透過率の影響	**猪原康**、○南條、宮澤、藤田修太、小川誠、藤原、林上大和、千代田工業（株）
E13	さくら花酵母で醸した清酒に含まれる特殊な香と香味	○横田修平、**滝澤昇**、宮町酒造（株）
E14	愛知県豊橋市における軟質ウズラの遺伝的多様性調査	**布目三夫**、愛知県農業総合試験場

F　医療・獣医

ブース番号	展示テーマ	出展者
F1	プローブイムノセンサーによる炎症マーカー蛋白質測定法の開発	○**廣瀬寿**、鶴谷理、（株）シーズテック
F2	高血圧ばりバリ管の病態を引き起こすのか？	○平田恵美、石田伸弘、**向田昌良**、村上研子、三浦修介、**愛媛大学**
F3	高血圧性血管内皮障害の分子標的因子の探索	○石川紗介、**向田昌良**、**村上研子**、水野稔介、**愛媛大学**
F4	ヒストン H2A のグリシジル化はトリプルネガティブ乳がん（TNBC）の増殖・浸潤に働く	宮崎陽子、○**早川晃司**
F5	巨大培養筋組織作製方法の開発 －筋芽細胞を使用した自己集積組織の作製－	**内藤誠**、○横田修、小久保崇雄
F6	組織と共動を模倣した生体吸収ステント用溶液型抗菌被覆の開発	**清水一郎**、○熊谷崇博、小塚一生、（株）日本医療機器研究所
F7	いきもの QOL プロジェクト －プロトタイプの改良と研究開発基盤の構築へ向けて	古本敏也、久野公明、宮腰朋、横田修司、石本信代、佐伯香織、久松匡一、朱喜京、○**江藤貴徳**、三木亮輝
F8	新規モデルマウスにおける ICI の抗腫瘍効果と皮膚 irAE 発症の関連	**三国赳一郎**
F9	担癌マウスの腫瘍外科切除後における微小残存組織サブセットの経時的変化	○**三国赳一郎**、江藤貴徳、高木晶士、佐藤正光
F10	ナットウキナーゼにより ICI の抗腫瘍効果を増強する治療戦略の構築	**三国赳一郎**、矢田俊彦
F11	キャットフレンドリーなテレビ CM の制作に向けて	**中村有加里**、深瀬敏、オトサプライ（株）、（株）ワンダーランドハウス、プロトモ（株）
F12	細胞自己凝集による筋・腱接合組織体の作製と力学刺激検討	**岩井良輔**、○吉野宏美、柳川健平、日本医療歯科大学大学、**愛媛大学大学院**

G　環境・古生物・地史

ブース番号	展示テーマ	出展者
G1	カボン共和国ムカラバ－ドッド国立公園におけるニシローランドゴリラの保護研究	**竹ノ下祐二**、**愛媛大学**、**熊本県大学**、カボン国立科学技術センター
G2	森を好う鳥類 「鳥川あらし」 の AI 予報の開発	○三浦慶花、大橋佑生、**松江高専情報工学**
G3	弥生・古墳時代の赤色顔料使用墓葬に関する研究 －殯山廃墟そのお遺跡を事例に－	**三阪一徳**、○中本敬
G4	考古学より考える近世から近代にかけての岡山の飲水機能と地水について	**三阪一徳**、○中田敏明
G5	恐竜研究を中心とした新たな考学研究シーズの確立	○**森田剛**、石田弘、阿部宗隆、吉田哲也、西谷周、高木一郎、石原康夫、林昭仁、佐藤友彦、モンゴル科学アカデミー古生物研究所
G6	最終氷期から完新世にかけての風送塵記録の変動	○**岡田誠**、**貫田智**、**東京女子大学**
G7	恐竜類化石に保存された骨格質タンパク質の検出とアミノ酸配列の解明	○**北條秀次**、千葉県立中央博物館、富田京資、**鳥取県人**、佐々木哲人、**岡山大学**、モンゴル科学アカデミー古生物研究所

H　教育・地域貢献

ブース番号	展示テーマ	出展者
H1	化学物質の「デザイン・かたち・はたらき」を学べる模型工作	○**堀昭男**
H2	教育・研究機関としての工作センターの紹介	○**横原隆**、竹野元気、齋藤正治、梅山博巳
H3	研究・社会連携機構総合機器センターのご紹介	**岩永哲夫**、柴井誠司、二宮林利恵
H4	授業セルフ録画再生システムの試行によるアクティブラーニングの最適化	○**高橋信幸**、坂口拓真、**福田博人**
H5	OUS 数理・データサイエンス・AI 教育プログラムの紹介	○**中川重和**、大林一正、吉田康徳、東裕美恵、平松直哉、小林敏子
H6	授業実践の影響度を利用したアドバイス生成システム	○大田祥子、沢崎祥成、伊東朝彦、**椎名広光**
H7	せとうち産業観光のニーズ調査分析とその成果	○**高橋陽平**、桑田水深、菊池、大海恵佳、浜崎亮、小谷雅也、西原ドッグ（株）
H8	学生参加型ゴビ砂漠フィールドワークの実践と博物館教育への展開（2024 年度）	○石田宏、**藤田聖**、林田久、黒石文貴、南條恵紀、千葉隆太郎、木村光宏、梅川修和、モンゴルの科学アカデミー古生物学研究所
H9	中学校数学における典型的な誤答例の提示	○田中美枝、**福田博人**
H10	全国学力・学習状況調査の分析による生徒の数学に対する学習意欲の現状	○日下隆博、**福田博人**
H11	再生転用建築におけるサウンディング型市場調査の活用に関する研究	○北島清太、**饭田琢男**
H12	愛媛県産予市の美容水産物を生かしたイタリア料理を作りたい！	○**深瀬敏**、中村有加里、（株）ひらまつ
H13	情報セキュリティ教育のためのスマートフォンゲームアプリ開発	○藤本隆人、**木戸博之**

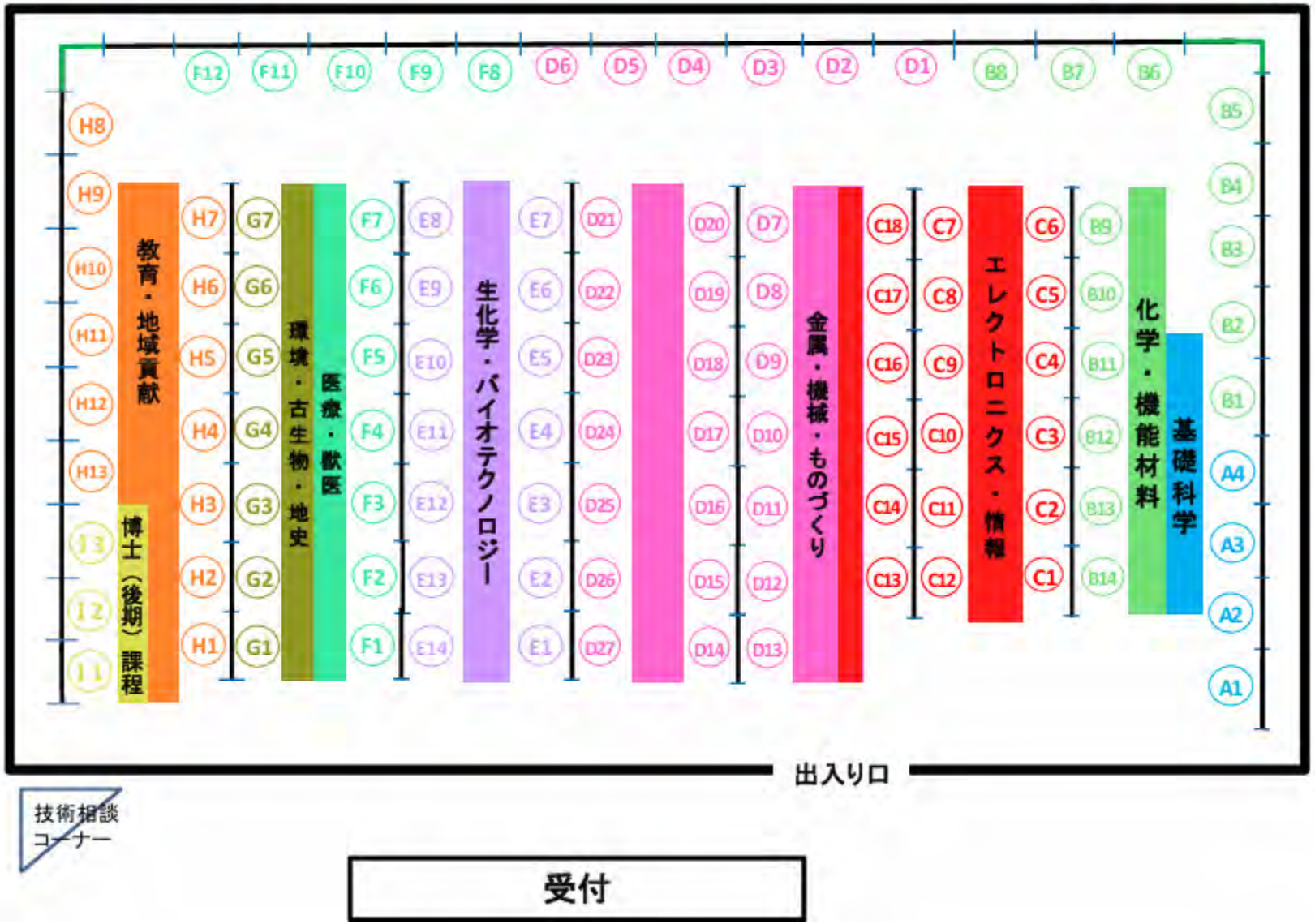
I　地方（徳島・愛媛）

ブース番号	展示テーマ	出展者
I1	細胞自己凝集・組織化誘導による筋肉機能再生の作製	**岩井良輔**、○[illegible]
I2	海生地質学シミュレーションによる提携効果の改善	○金子木友樹、河原宗樹、**桑木賢也**、（株）スズキ組工
I3	ポリフェノールを利用した抗栄養因子低減化の検討と立体機能構築への応用	○[illegible]、**神吉けい太**

ポスター展示会場配置

4 F（鶴鳴の間）

後楽園側



技術相談
コーナー

受付

【　展示ポスター　】

●　用意されているもの

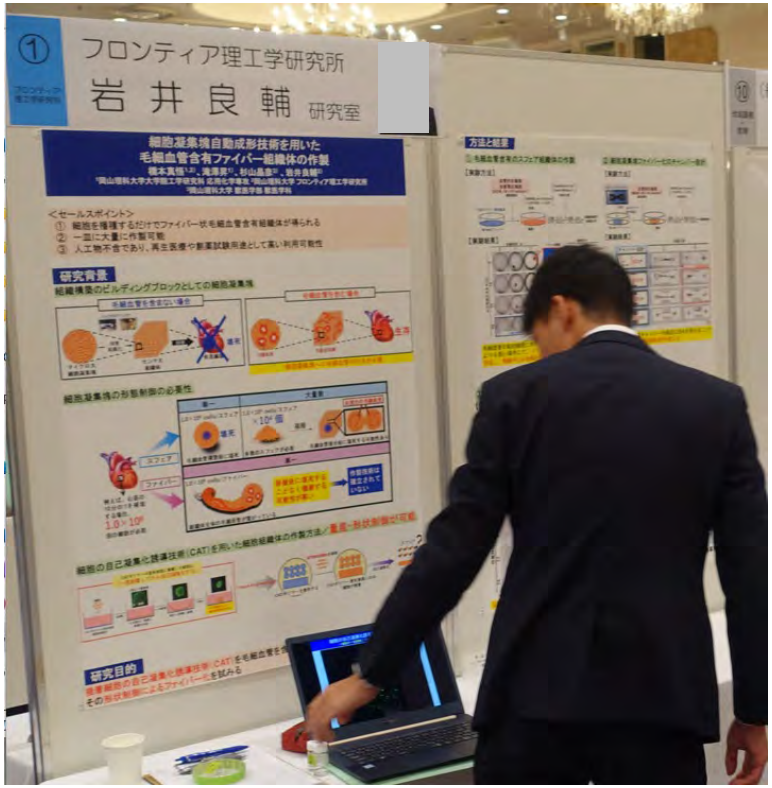
番号	○　○　学部　○○○　学科 ○　○　○　○　研究室名

○ポスター展示用ボード：1テーマ当たりの展示面積（W180 cm×H210 cm）
○机：ボード前に机W1800×D450×H750mm）
○研究室等表示帯：ボード上部に学部・学科・研究室

展示ポスター

展示ポスターの作成について

〇ポスターサイズ：(例) B1サイズ（W728×H1030mm）を2枚
〇字、図表を大きく見やすく（フォント：最小でも42pt程度以上）
〇既存のものがあれば、それを使うのは構わないが、見にくいものは再作製を



展示ポスターの記載項目

〇タイトル
〇「研究室名」は、必ずしも必要ではありません。

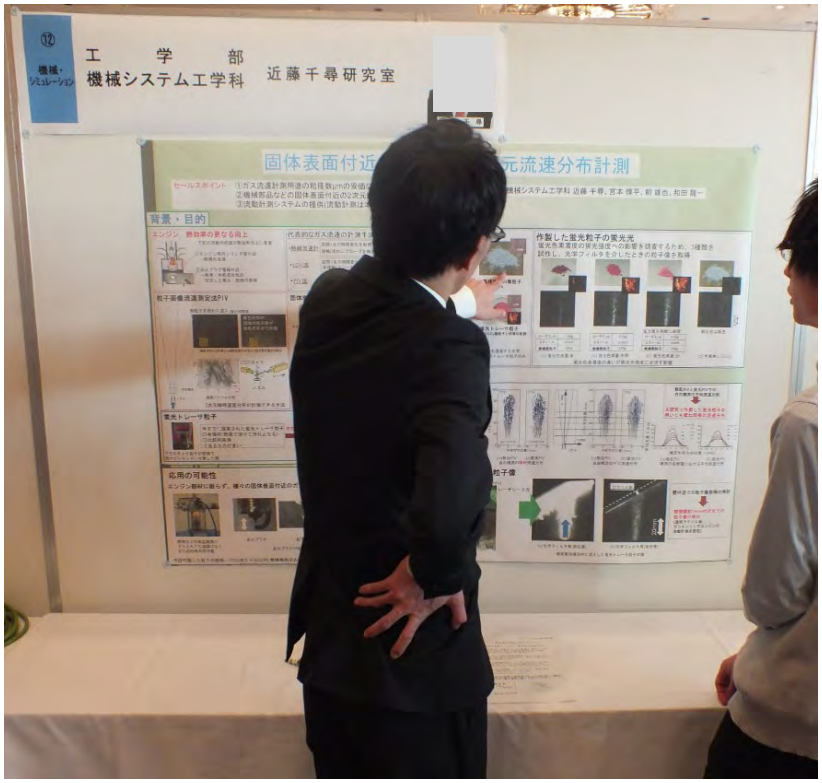
番号	○ ○ 学部　○○○ 学科 ○ ○ ○ ○　研究室名

〇＜研究目的・応用の可能性＞明記
　一般の方が理解できるような平易な言葉で
〇字・図表を大きく。

〇特許出願済みのものは、記載してください。(出願番号or 特許番号　など)

〇特許出願の予定がある場合、必ず11月22日までに出願を終えておいてください。

アブストラクトやポスターに記載のある場合



展示・取付け方法

（1）展示ポスター

1.コマンドタブ　で直接貼り付ける、または（ポスターをケースに入れる場合）チェーン（ひも）を介してフックにぶらさげる。
2.貼り付け用コマンドタブは、研究・社会連携部で用意し、当日は、技術相談コーナの机の上に置いています。
3.フックが必要な場合は、研究・社会連携部まで（11月20日までに）ご連絡ください。
フックは研究・社会連携部で用意しますが、ケース、チェーン（ひも）は各自用意してください。
（フックを使用する場合は、コマンドタブは用意しません。）

搬入・搬出・設置方法・時間

〇当日（11月25日）の午前9時から正午までに、搬入・設置してください。
　必ず、当日正午までに、設置を完了してください。
　設置場所は当日、研究室等表示帯あるいは入り口にある表示を確認してください。

〇 入口：ホテル内部のエレベータを使用してください。
　搬出・撤収は、当日、17:00～18:00を厳守。

〇大学からの運搬：11月22日（金）17時までに研究･社会連携部までに届けていただければ、当日9時までに会場に運搬します（岡山キャンパスのみ）。それ以外は、各自でお願いします。

ポスター展示、発表の方法

〇14時50分から16時50分までは、誰か（質問に答えられる方）がポスター前、あるいは近くにスタンバイしてください。

〇デモ用必要設備の確認

デモンストレーションが必要な場合、適宜実施

（電源関係など11月20日（水）までに研究･社会連携部までご連絡ください。）

〇パソコン等使用の場合、5 m程度のテーブルタップを用意してください。

〇ポスター発表をする企業関係者におかれては、名札等の作成のため、説明者の所属名前を至急、ご連絡ください。

ポスター展示終了後に名刺交換会及び産学官金連携奨励賞の発表と表彰式を開催します。
〇表彰される方は、お残りください。

その他
〇ホテル内には、飲み物の自販機はありません。各自、持ち込むなどの対応をお願いします。

〇駐車場は駐車券を発券するシステムになりました。
打刻の機械（無料となる）を受付に設置するので、打刻してください。

OUSフォーラム2024　締切日一覧

当日のデモ用電源やフック	11月20日（水）
大学からの運搬物（ポスターなど）	11月22日（金）17時
特許出願（必要な場合）	11月22日（金）

ご静聴、有り難う御座いました。